

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式											
E113B007		保育の指導 (表現) (Method of Infant Education VI)																	
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員													
必修	2	3	教育学部			氏名 栗栖由美子, 清水慶彦, 松本正, 田中星治, 松田聡 E-mail ykurisu@oita-u.ac.jp 内線 7617													
授業の概要	幼稚園教育要領に示されている領域「表現」のねらい及び内容を理解したうえで、特に音楽表現について、幼児の多様な表現活動を支援するための実践力と具体的な指導場面を想定した保育を構想する力を身につける。																		
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1	領域「表現」のねらいと内容を踏まえて、幼児にとっての音楽活動の種類や意義を理解する。																		
目標2	歌・動き・楽器を用いた表現活動の方法を習得する。																		
目標3	身近な音素材を用いた音楽づくりと音楽表現の方法を習得する。																		
目標4	幼児の歌唱教材の伴奏の方法を習得する。																		
目標5	幼児の音楽活動を計画し、模擬指導できる。																		
目標6																			
目標7																			
目標8																			
目標9																			
目標10																			
授業の内容																			
1 授業ガイダンス																			
2 保育における「表現」領域のねらいと内容																			
3 幼児の音楽表現の特性と特色のある音楽表現活動の方法																			
4 歌唱や動きによる音楽表現(1) 輪唱・わらべうた教材を用いた活動と指導のあり方																			
5 歌唱や動きによる音楽表現(2) ボディーパーカッションを用いた活動と指導のあり方																			
6 歌唱や動きによる音楽表現(3) ゲームを用いた活動と指導のあり方																			
7 歌唱教材の歌唱法と指導法(1) 旋律と伴奏のかかわりについて																			
8 歌唱教材の歌唱法と指導法(2) 弾き歌い																			
9 楽器による音楽表現の活動と指導のあり方																			
10 創作音具による音楽表現の活動と指導のあり方																			
11 自然や生活の中の音を聴く活動と探す活動																			
12 身近な素材を用いた音楽づくりと音楽表現																			
13 情報機器を活用した音楽表現																			
14 音楽表現を取り入れた保育指導案作成と音楽表現の評価																			
15 模擬保育の実施と振り返り																			
ラーニング	A:知識の定着・確認	歌唱の実習, 伴奏の実習, 音具の制作と演奏, 音を聴く体験活動, 音楽づくりの実習, 保育指導案の作成, 模擬保育										工夫	その他						
タイム	B:意見の表現・交換																		
ニーズ	C:応用志向																		
グループ	D:知識の活用・創造																		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	活動課題の事前準備(3h), 指導案作成のための事前準備(2h)																	
	事後学修	活動課題の復習(3h)																	
教科書	特に用いない。																		
参考書	『平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領原本』(チャイルド本社, 2017) 汐見稔幸, 無藤隆(監修) 『平成30年施行 保育所保育指針 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 解説とポイント』(ミネルヴァ書房, 2017)																		
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10							
	授業への参加度(活動への取り組み, 実技テスト等)	40%																	
	最終試験	60%																	
注意事項	なし。																		
備考	なし。																		
リンク	URL																		